タイ・プラナン～リゾートクライミング～

【報　告　者】Ｉ木、Ｉ村
【日　　時】平成 20 年 12 月 27 日~31 日　　【天　候】ほとんど晴れ
【参　加　者】Ｉ村、Ｉ木

≪　報　　告　≫

今年の年末年始は 9 連休で遠くへ、といきたいところでしたが、諸事情により短くなり、近場(？)のタイ・プラナンに行ってきました。タイ南部のビーチリゾートで、ビーチのすぐそばに岩場がたくさんあり、スポーツルートのクライミングが楽しめるところです。

12 月 27 日
寒い福岡を離れ、タイ航空でバンコクへ。空港はつい先月デモで閉鎖されていたはずだが、その面影はなく、特に物々しい感じではなかった。乗り継ぎの飛行機が遅れたため、夜 9 時頃目的地クラビの空港に到着。送迎を頼んでおいたので、バスに揺られ、ボートに乗り換えてホテルのあるライレイに向かった。ライレイ(プラナン)は島ではないが、半島の突端にあり、険しい山に阻まれているため車で行くことはできない。真っ暗な海を小さいボートで進んでいくと、岩山の向うにビーチの明かりが見えてくる。10 時頃無事到着し、ホテルにチェックイン。夕食を食べて早めに休んだ。
(Ｉ村)バンコクの空港で食べたグリーンカレーが意外に美味しくて、びっくりでした。
12 月 28 日
今日からようやくクライミング開始となる。が、まずはホテルの説明から。私たちの泊まったホテルはライレイイーストの Sunrise Tropical といういかにもリゾートな名前のホテル。このあたりでは結構いいほうで、清潔で広々としていた。がちょっと高い。目の前にはプールもあるが、一度も入らなかった。
ホテルで朝食をとり、トポを手に入れるためにトンサイに向かう。プラナンは、私たちのいるライレイエリアとトンサイエリアに大きく分かれており、歩いてトンサイまで行ったが思ったよりも遠かった。ビーチを歩き、山道を越えるとトンサイに到着。たくさんのクライマーでにぎわっている。クライミングショップでトポを手にいれ、ようやくクライミングを開始。Ton Sai Roof エリアでは韓国のグループがひたすら難しい課題に打ち込んでいた。話によると、1 日に 15 本くらい登るそうだ。気合が入っている。私たちは Dum's Kitchen というエリアの簡単なルートに取りつくが、簡単とはいえボルトが異常に遠い。極端に怖がりな私は結構苦労する。二人で Schlingel

Moritz 6a(5.10b)、The Sit Spins 6b+(5.11a)、Ｉ村さんは Good Medicine 7a(5.11d)などを登ったが、あまりの人の多さにうんざりしてしまった。ホテルに戻り、タイフードとシンハビールで昼食をとり、しばらくお昼寝・・。このお昼寝があまりに気持ちよく、このあと毎日昼にビールを飲んでいた。午後からはホテル近くの岩場を見て回る。海岸沿いの One-Two-Three エリアはクライミングスクールでものすごい人だかりだった。ここは私たちのようなクライマーだけでなく、ビーチリゾート客相手の体験クライミングのスクールがすごく多い。近寄れないためさらに奥の Hidden World エリアで Banana Ship 7b+(5.12c)、Space Head Gone Ape 6b(5.10d)を登り、夕暮れに One-Two-Three で私が Old Route 5(5.9)をリードしてこの日は終了。初日にしては盛りだくさんだった。

(Ｉ村)ビール飲んでのお昼寝は最高です！Ton Sai エリアは人が多くて、ちょっとうんざりでした。トムヤンクンは美味しかった。

12 月 29 日

今日もうす曇りで割と涼しい。午前はライレイウエストにそびえたつ Thaiwand Wall エリアに行くことにした。山道を少々登ると壁の基部につく。海やトンサイ方面の壁も見えて景色のよいところだった。私は Live&Let Thai 5、Organ Grinder 5、Ｉ村さんは Inaka (Pitch2) 7a を登った。このエリアも人気で人は多いが、トンサイ以外ではほとんどアジア系の人に会うことはなく、みんな水着でのんびりと登っていた。そのあと砂浜近くの Wee's Present Wall エリアにいく。日陰の小さな岩場だが、アプローチがよく、丁度いいルートがそろっていた。A mam can tell a 1000 lies は 6a だが 15m でプロテクションは 3 本！とてもリードする気がせずフォローで登った。午前は終了し、お昼寝の後はほかのエリアに行ってみる。いくつか回るがどこも登れず、結局 2 時間ほど歩いて成果なし。ホテルに戻り、夕方 One-Two-Three で暗くなるまで 1~2 本登って終了した。

(Ｉ村) Inaka (Pitch2) 7a は、どっかぶりで如何にも石灰岩ルートという感じで面白いです。プー・パッ・ポンカリー（カニのカレー炒め）が美味しかった。

12 月 30 日

昨日あまり登らなかったので、今日は 1 番に朝食をとり、早々に近くのエリアへ。前

にいった One-Two-Three や HiddenWorld でいくつか登る。I 村さんは Banana Ship 7b+を合わせて 3 回のトライで RP！これに気を良くして「7c くらいまでならいけるかな～」と豪語していた。午前は早めに終了して、午後はトンサイの南エリアに行く。20~30 分だが歩きたくないので今日はトンサイまでボートに乗った。エリアはちょうど午後から日陰になるところで、いろいろ探したが、どこも人が多く、Melting Wall エリアで登る。私は Clim of The Ancient Mariner 6a が登れたが、The Smoking Room 6b+はフォローでもまるで駄目だった。I 村さんは Bonsoir 7a+をオンサイト。帰りは潮が引いた海岸沿いを歩いてホテルまで帰った。

(I 村) Banana Ship 7b+登れたのは嬉しかった。お腹を壊すのを恐れて食べてなかったヤム・タレー（シーフード・サラダ）は、激辛だったけど美味しかった。

12 月 31 日

今日は大みそか。そしてプラナン最終日。ビーチではニューイヤーパーティーの準備が着々と行われている。朝は荷物をまとめたりゆっくりして、チェックアウトしてから登りに出かけた。最後は近場の Wee's Present Wall。午前中は簡単なものをいくつか登り、昼食を食べにいく、が、ニューイヤー準備のためレストランはほとんど閉まっている。仕方なく最後の昼御飯はカップめんになりました・・。午後も同じエリアで登り、私は今回のリードでは最高グレードの Hello Christine 6a+(5.10c)をフラッシュ！I 村さんは昨日からの調子で張り切って Tarte Au Poil 7c+(5.13a)に取りついたが、さすがにかなり苦戦していた。ぎりぎりまで登ってクライミング終了。あとは予約していたタイマッサージを受け、集合時間となってあわただしくボートに乗り、プラナンを後にした。

(I 村) Tarte Au Poil 7c+は難しくて面白かったけど、恐そうなノルウェー人も取り付いていてゆっくり登れなくて残念だった。夏のノルウェーは最高らしいので、いつか行ってみたいなぁ。

プラナンはルートも数えきれないくらいたくさんあるし、リゾートとしても整備されていて快適なところでした。そしてなんといってもご飯がうまい！でも平和すぎてクライミングのモチベーションを維持するのが難しいですね・・。ですが機会があればまた行きたいです！